

Population 人のうごき (福智町の人口)

●人口 25,902人
前月比-9人
前年比-364人
男性 ↑12,248人
女性 ↑13,654人
転入 87人・転出 86人
出生 11人・死亡 21人

●世帯 11,161世帯
前月比+18世帯
前年比+46世帯
※平成20年7月末現在(住民基本台帳人口)



(お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心よりお祈り申し上げます。福智町長・福智町議会議長
— 弔電はひかえさせていただいています —)

Tax おさめて安心(税の納期限)

- 町民税 [2期] 9月1日 固が納期限です
- 固定資産税 [3期] 9月30日 固が納期限です
- 国民健康保険税 [3期] 9月30日 固が納期限です

Event チクホーnet (近隣の催し)

- 【添田町】 英彦山サイクルタイムトライアル大会
9月21日 日 10時20分～
(添田小学校～英彦山豊前坊)
高低差が約800mあるマウンテントライアルコースを自転車で一気に駆け上がり、自己の体力と記録に挑戦するスポーツ競技です。
園 添田町商工会 ☎82-0244
- 【川崎町】 講演「激動する政局の動向と日本の進路」
9月27日 日 15時～
(川崎町勤労青少年ホーム)
政治評論家の三宅久之氏を講師に招いた、福岡県商工会議所青年部連合会会員大会の記念講演会。当日は入場券が必要です。
園 豊前川崎商工会議所 ☎73-2238
- 【田川市】 名物市長と「GABBA」がやってくる
9月28日 日 12時～15時
(田川青少年文化ホール) 入場料:1,500円
佐賀県武雄市長の講演と「がばいばあちゃんず」こと「GABBA」が歌や踊りを披露。武雄名産野菜や手作り加工品、地酒販売など。
園 田川文化センター ☎44-6470
- 【嘉麻市】 九州りんご村フルーツフェア
9月13日 日・14日 日 10時～17時
(嘉麻市馬見「九州りんご村」)
りんごや梨狩り、店頭販売のほか、抽選会などを開催。期間中は、量が1割増サービス。
園 宮小路果樹組合 ☎0948-57-2580

Medical health

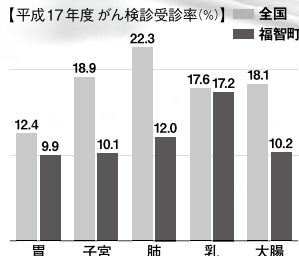
保健の掲示板

9月16日から10月15日までの保健事業日程

- 9月17日※【4～5か月児健診】
4～5か月児を対象(個人通知します)
[会場]コスモス保健センター [受付]13:00～14:00
- 9月17日※【乳幼児相談】
2か月児と、身体計測や育児相談などの希望者を対象
[会場]コスモス保健センター [受付]14:30～15:00
- 9月18日※【ポリオ(小児マヒ)予防接種】
3～18か月児を対象(7歳5か月まで接種可)
[会場]方城保健センター [受付]13:20～14:20
- 9月24日※【1歳6か月児健診】
1歳6か月～1歳7か月児を対象(個人通知します)
[会場]コスモス保健センター [受付]13:00～14:00
- 9月26日※【もぐもぐ教室(要予約)】
4～10か月児を対象にした離乳食教室
[会場]コスモス保健センター [受付]10:00～12:00
- 10月7日※【ポリオ(小児マヒ)予防接種】 ←日程が変更しています
3～18か月児を対象(7歳5か月まで接種可)
[会場]方城保健センター [受付]13:20～14:20
- 10月8日※【3歳児健診】
3歳～3歳1か月児を対象(個人通知します)
[会場]コスモス保健センター [受付]13:00～14:00
- 10月10日※【健康相談】
健診結果や介護など相談希望者を対象
[会場]コスモス保健センター [受付]13:30～15:30
- 10月15日※【4～5か月児健診】
4～5か月児を対象(個人通知します)
[会場]コスモス保健センター [受付]13:00～14:00
- 10月15日※【乳幼児相談】
2か月児と、身体計測や育児相談などの希望者を対象
[会場]コスモス保健センター [受付]14:30～15:00
※金田・方城地区での健康相談をご希望の場合は、コスモス保健センターにお問い合わせください。各保健センターなどで、ご希望に応じた予約制の健康相談を実施いたします。
- 「献血」にご協力をお願いします!
日程:9月19日金
受付時間:10:00～11:30、12:30～16:00
会場:赤池支所
対象:16歳～69歳の健康な人
(65歳以上の場合は、60～64歳の間に献血をしたことがある人)
- コスモス保健センター ☎28-9500



保健師だより No.22



がん検診のススメ

がんは死因の第1位。3人に1人が、がんで亡くなっています。はじめはほとんど自覚症状がないことが多い、がん。食生活や喫煙などの生活習慣に気をつけ、早期発見・早期治療のため定期的に検診を受ける習慣をつけましょう。

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	肺	胃	肝臓	結腸	膵臓
女性	胃	肺	結腸	肝臓	乳房
計	肺	胃	肝臓	結腸	膵臓

【平成17年度 部位別のがん死亡数の順位(全国)】

がんは身近な病気

厚生労働省研究班の推計によると、生涯のうちのがんにかかる可能性は、男性は2人に1人、女性は3人に1人で、がんを身近なものとしてとらえる必要があります。男性では、40歳以上で消化器系のがん(胃、大腸、肝臓)の死亡が5/6割を占めますが、70歳代以上ではその割合はやや減少し、肺がんと前立腺がんの割合が増加しています。女性では、40歳代では乳がん、子宮がん、卵巣がんの死亡が約半分を占めますが、高齢になるほどその割合は減少し、消化器

がん検診は、町が実施する二次検診と、その結果「要精密検査」と判定された人が病院や診療所などの医療機関で受診する「精密検査」があります。一次検診は多くの人が気軽に受診していただけるよう、簡単に安全なスクリーニング(ふるいわけ)検査となっています。つまりこの検査は何らかの疾患の疑いを見付けるとの検査なので、ここで異常が見つかった場合は、さらに詳しい検査(精密検査)を受診し、がんを含め、治療を必要とする疾患が確定されます。実際、精密検査が必要となる人の

早期の治療で助かる命

現在「がん対策基本法」に基づく「がん対策推進基本計画」が推進されています。その1つに「がん検診の受診率を5年以内に50%以上とすること」と目標に掲げられていますが、左上の表「平成17年度がん検診受診率」のとおり、目標達成には厳しい状況です。

がん検診は、町が実施する二次検診と、その結果「要精密検査」と判定された人が病院や診療所などの医療機関で受診する「精密検査」があります。一次検診は多くの人が気軽に受診していただけるよう、簡単に安全なスクリーニング(ふるいわけ)検査となっています。つまりこの検査は何らかの疾患の疑いを見付けるとの検査なので、ここで異常が見つかった場合は、さらに詳しい検査(精密検査)を受診し、がんを含め、治療を必要とする疾患が確定されます。実際、精密検査が必要となる人の

大半は、がん以外の疾患です。万が一がんであった場合でも、検診で見つかるがんの多くは早期ですので、すぐに治療を開始することで治療する可能性が非常に高くなっています。福智町では平成18・19年度のがん検診で、胃がん2人、大腸がん3人、乳がんが5人見つかりました。「一症状がない」からだが健康だから」といった理由で精密検査を受けない場合には、がん検診で見付かるはずのがんを放置してしまふことになり得ます。検査結果通知票をもらって「要精密検査」の指示があった場合は、できるだけ早く受診しましょう。

なお、精密検査の受診は保険診療となりますので、保険証と検査料金が別途必要になります。また、検査方法などは医師の判断により実施することになりますので、個人差があります。

個別健診(コスモス健診センター)

平成21年1月まで毎日(日、日、日、日、日、日、日) 年末年始は除く)受診できます。2週間前までにご予約(☎28-5512)を。

集団健診(方城保健センター)

10月17日(日)～20日(水)に、方城保健センターで集団健診が行われます。現在、電話(☎28-9500)での申し込み受付中。子宮がん検診は、個別健診では受診できませんので、この機会にお申し込みください。

